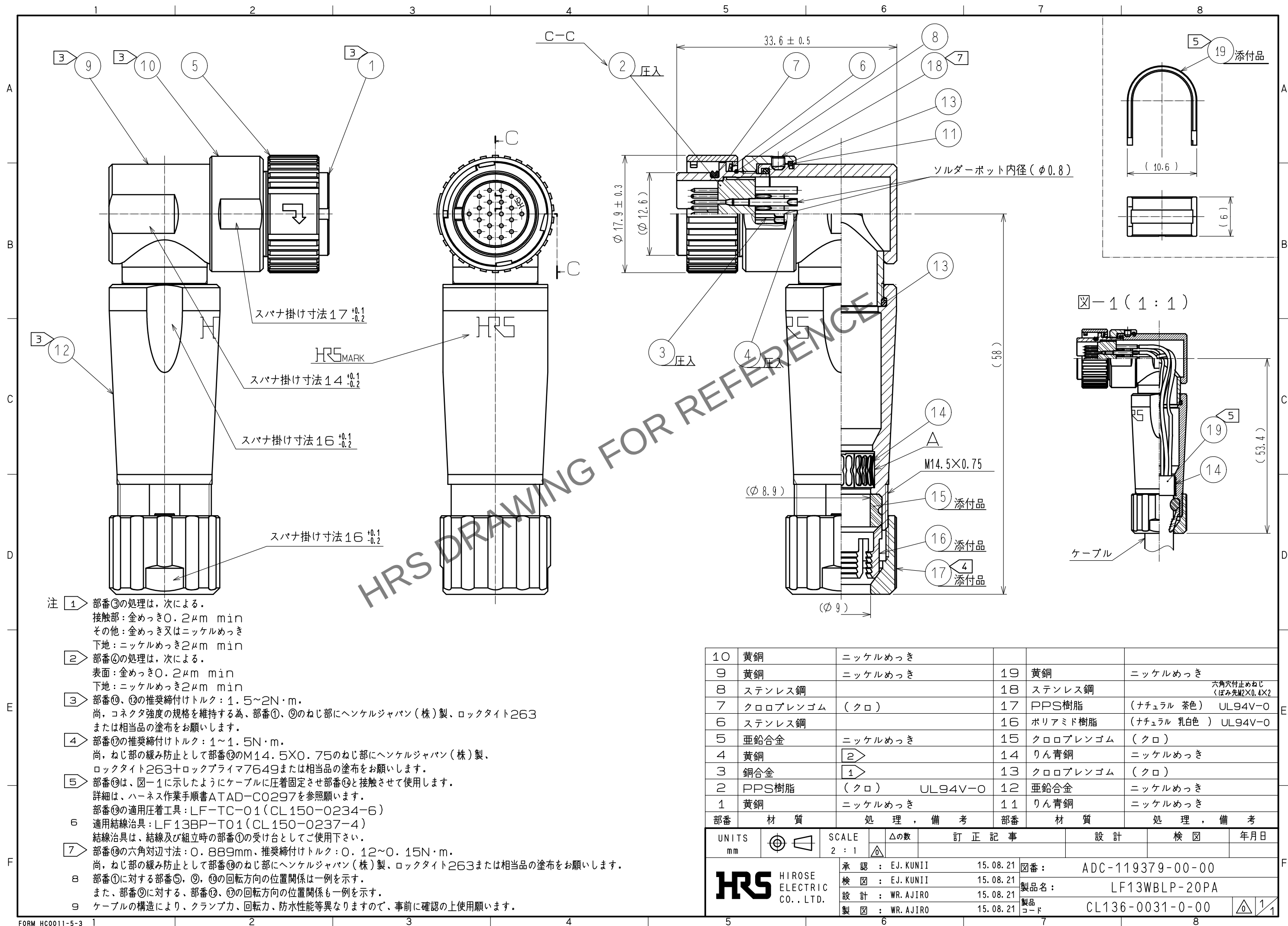




- 注 1 部番③の処理は、次による。
接触部：金めっき0.2μm min
その他：金めっき又はニッケルめっき
下地：ニッケルめっき2μm min
- 2 部番④の処理は、次による。
表面：金めっき0.2μm min
下地：ニッケルめっき2μm min
- 3 部番⑩、⑪の推奨締め付けトルク：1.5~2N・m。
尚、コネクタ強度の規格を維持する為、部番①、⑨のねじ部にヘンケルジャパン（株）製、ロックタイト263または相当品の塗布をお願いします。
- 4 部番⑦の推奨締め付けトルク：1~1.5N・m。
尚、ねじ部の緩み防止として部番⑩のM14.5×0.75のねじ部にヘンケルジャパン（株）製、ロックタイト263+ロックプライマ7649または相当品の塗布をお願いします。
- 5 部番⑨は、図-1に示したようにケーブルに圧着固定させ部番④と接触させて使用します。
詳細は、ハーネス作業手順書ATAD-C0297を参照願います。
部番⑨の適用圧着工具：LF-TC-01（CL150-0234-6）
- 6 適用結線治具：LF13BP-T01（CL150-0237-4）
結線治具は、結線及び組立時の部番①の受け台としてご使用下さい。
- 7 部番⑩の六角対辺寸法：0.889mm、推奨締め付けトルク：0.12~0.15N・m。
尚、ねじ部の緩み防止として部番⑩のねじ部にヘンケルジャパン（株）製、ロックタイト263または相当品の塗布をお願いします。
- 8 部番①に対する部番⑤、⑨、⑩の回転方向の位置関係は一例を示す。
また、部番⑨に対する、部番⑩、⑪の回転方向の位置関係も一例を示す。
- 9 ケーブルの構造により、クランプ力、回転力、防水性能等異なりますので、事前に確認の上使用願います。